

Julabo Case Study

34

JULABO PRESTO® W91tt

100リットルのガラス反応容器を用いて、
-50℃から+20℃までの冷却運転を実施。



目的

100L ガラス反応容器を用いて JULABO PRESTO®W91tt の冷却能力をテストしました。W91tt は 2.0 m の金属チューブ 2 本を介して反応容器に接続されています。

W91tt は-50℃から+20℃まで加温プログラム制御されています。

環境

室温	+20℃
湿度	45%
電圧	3 × 400 V / 50 H z

テスト条件

製品型式	JULABO PRESTO®W91tt
冷却能力	+20 ° C 11.0kW 0 ° C 10.0kW -20 ° C 9.5kW
ヒーター能力	36 kW
帯域制限	なし
吐出圧	0.45 bar
循環液	JULABO Thermal HL80
反応容器	100L ガラス製反応容器 (buchiglas社製) 内部を JULABO Thermal HL80 100L で満たす
温度制御	外部制御(ICC)



テスト結果

次ページのグラフを参照してください。

W91tt は-50℃から+20℃まで反応容器を加温し2時間55分で到達しました。-50℃ではオーバーシュートなく制御しています。

特徴

PTFE コーティングされた
堅牢な Pt100 センサーが
使用可能です。



www.julabo.de

Julabo
THE TEMPERATURE CONTROL COMPANY

